



絆の草中

21

草野中学校だより

発行責任者 校長 丹野 英雄

第21号 令和3年12月22日発行

野球部の精鋭たちがキャッチボールクラシック全国オンライン交流会に福島県代表として出場し、各都道府県を勝ち抜いた71チーム中13位に入る結果を残しました。福島県代表チームは、秋晴れの県営あづま球場に集って本交流会に臨み、全国の仲間と技を競い合いました。この他にも、草中生が各種大会・コンクールで多数の受賞をしています。運動・文化の両面で活躍していることを心強く感じます。



授業日数が83日あった最も長い2学期が間もなく終了となり、24日(金)から冬休みになります。2学期は、スタートから新型コロナウイルス感染症の急速な拡大の影響を受け、「まん延防止等重点措置」が適用されるなど、学校生活にも様々な影響が出ました。8月中は午前中3校時での下校でした。9月中は、給食も簡易的なものでした。その間、部活動も制限がありました。だいぶ前の出来事のように感じますが、すべて2学期の出来事です。

本校では、世の中が閉塞感に包まれていたとしても「子供たちの学びは止めない。」「制限があるから我慢するのではなく、やれることを工夫し主体性を発揮する。」という考えのもと、全教職員・全生徒・全保護者が一丸となって教育活動を進めてきました。

あれから4ヶ月が経とうとしていますが、生徒たちは、具体的な行動でその思いに応えてくれたと感じています。草中祭では、マスク着用をしていても審査員の先生がビックリするほどの圧巻の歌声を披露してくれました。また、実行委員を中心として各学級と連携を図りながら、巨大壁画や各種展示、そして開祭式や閉祭式などのセレモニーも素晴らしい状態に仕上げてくださいました。部活動でも、駅伝大会や合唱コンクール、新人大会において、持てる力を発揮しようとする姿が随所に見られました。生徒たちの頑張り^たを改めて称えたいと思います

生徒たちは、いつしか「困難に耐える力」だけでなく、「困難な問題を打開する力」を身に付けていたようです。ぜひ、来年も活躍の場を求め、それぞれに培った力を発揮してくれるよう期待しています。

今年を振り返り、希望にあふれた新年を迎えよう！

3年生は今…高校入試に向けて準備を進めています

3年生は、11月29日から12月3日にかけて実施した三者懇談の結果を踏まえ、志望校がほぼ決定しました。現在は、県立高校や私立高校等の入試に向けて準備を進めているところです。次に県立高校の前期選抜(一般選抜・特色選抜)と連携型選抜に係る主な日程等を示しました。

入試に向けては、学力の維持・向上はもちろんのこと、出願書類の記入など、やるべきことがたくさんあります。しかも、期限が定められているので細心の注意を払う必要があります。直前で慌てることがないように日程等を再確認し、ゆとりを持って準備を進めるようにしたいものです。



①生徒や保護者が作成する書類《入学願書等》

入学願書には、志願校や学科、志願者氏名、住所、生年月日等の必要事項を志願者が自筆で記入し、保護者氏名は保護者が自筆で記入します。今年度から押印は不要になりました。(福島県収入証紙は、進路対策費で購入し、学校で貼付する。)

特色選抜の出願者は、入学願書と併せて志願理由書の提出が必要となります。志願理由書には、その学校や学科を志望する理由、入学後に取り組みたいことや高校卒業後の進路希望、中学校生活での実績や自己アピール等を記入します。

②学校が作成する書類《調査書》

中学1年から3年2学期までの学校生活の様子について全職員で作成します。学習成績、出欠の記録、学級活動や生徒会活動・部活動等の様子、特技や漢検・英検等の取得資格を記載します。

3年生に配られた紅白の合格祈願餅 頑張れ!受験生!



受験生全員合格への熱い思いを
お母さん方、つきたての餅を丸める



【学校評価に関するアンケート調査協力へのお礼】

先日は、学校評価に関するアンケート調査にご協力をいただき、ありがとうございました。現在、結果の集計や意見・要望を取りまとめているところですので、3学期初旬に保護者の皆様にお伝えできると思います。

今後も、保護者の方々と連携を密にしながら、子供たちの健やかな成長を目指して支援に努めていきたいと思っております。気がかりなことがありましたら、気軽にご相談ください。

【教育目標】

自ら学び、考え、正しく判断できる生徒
絆を大切にし、思いやりを持って行動できる生徒
進んで運動し、心身ともに健康な生徒



〒970-0101

福島県いわき市平下神谷字宿25番地

TEL 0246-34-2208 FAX 0246-34-2771

E-mail : kusano-jh@city.iwaki.lg.jp